

CAC、ウォークスルー型の個人別体表温測定ソリューションを提供開始
～ 立ち止まらずに、個々人の平均体表温に応じた体表温異常を検知 ～

株式会社シーエーシー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西森良太、以下 CAC）は、顔認識 AI とサーモグラフィカメラ、および自社開発のアプリケーションを組み合わせ、カメラの前で立ち止まることなく、個人ごとの基準の体表温に応じた体表温スクリーニングを実現するソリューションを 2021 年 2 月 1 日から提供開始します。製造業や物流業、建設業など安全や品質、セキュリティが特に重視される業種に適しており、また、オフィスや病院などでの活用も想定しています。



体表温スクリーニングのイメージ

■ 体表温スクリーニングにおける課題

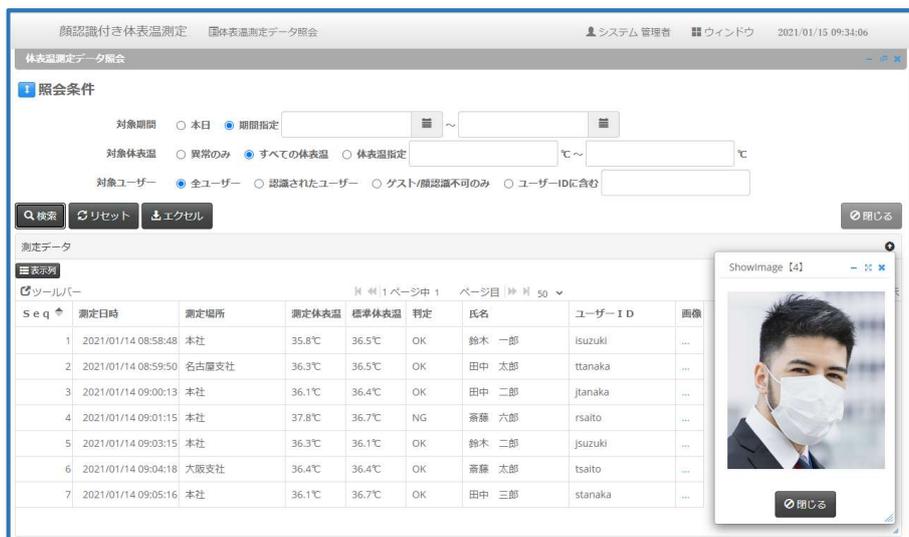
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止策として「発熱者の特定」が重視され、様々な現場で日々の検温作業が行われています。非接触で離れた場所から安全に測定可能なため、サーモグラフィカメラも多く使用されていますが、一般的な異常体表温スクリーニングには、次のような課題があります。

- ・ 検温のため立ち止まることによる入館時等の待ち行列の発生
- ・ 個々人で健常時の体表温が異なるにも関わらず、全員一律の基準値で行うスクリーニングの有効性への疑問
- ・ 体表温スクリーニング実施のための人員配置や、個々人での体表温記録などの業務負荷

■CACの体表温スクリーニングの特長

CACの体表温スクリーニングは上記の課題を解決し、より適切な体表温スクリーニングを実現すべく開発され、次のような特長を備えています。

- 立ち止まることなくスムーズな測定が可能
 - ー顔認識機能により顔をトラッキングしながら体表温を測定しているため、対象者は立ち止まることなく体表温を測定することが可能
- 個々人の体表温を測定することが可能
 - ー高精度なAI顔認識エンジン FaceMe®の利用により、個々人を識別して体表温を測定することが可能。また、マスクをした対象も高い精度で認識可能
- 個々人の平均体表温から異常を判定することで、適切な体表温スクリーニングを実現
 - ー過去一定期間に測定された個々人の体表温から平均体表温を算出し、個人ごとに異なる基準の体表温に応じた適切な異常判定を実現
- 周囲の気温に応じた精度の高い体表温測定を実現
 - ー世界トップシェアの赤外線カメラメーカー・フリアーシステムズ (FLIR Systems) のサーモグラフィカメラによる高精度な体表温測定
 - ー顔の額だけを捉えた体表温の測定、周囲の気温に応じた体表温の補正により、高精度なスクリーニングを実現
- 異常体表温検出時のアラート、管理機能の充実
 - ー異常検知の際は、画面上での表示や警告音、メールによる管理者への通知が可能
 - ー過去の測定結果をWeb画面で閲覧可能。一覧の照会や、期間などによる照会範囲の絞り込み機能により追跡も容易に実施可能
 - ーExcel出力によるレポート作成可能



seq	測定日時	測定場所	測定体表温	標準体表温	判定	氏名	ユーザーID	画像
1	2021/01/14 08:58:48	本社	35.8℃	36.5℃	OK	鈴木 一郎	isuzuki	...
2	2021/01/14 08:59:50	名古屋支社	36.3℃	36.5℃	OK	田中 太郎	ttanaka	...
3	2021/01/14 09:00:13	本社	36.1℃	36.4℃	OK	田中 二郎	jtanaka	...
4	2021/01/14 09:01:15	本社	37.8℃	36.7℃	NG	斎藤 六郎	rsaito	...
5	2021/01/14 09:03:15	本社	36.3℃	36.1℃	OK	鈴木 二郎	jsuzuki	...
6	2021/01/14 09:04:18	大阪支社	36.4℃	36.4℃	OK	斎藤 太郎	tsaito	...
7	2021/01/14 09:05:16	本社	36.1℃	36.7℃	OK	田中 三郎	stanaka	...

照会画面イメージ

■サーモグラフィカメラとシステム構成について

本ソリューションは、当社アプリケーション、PC、Webカメラ、フリーシステムズのサーモグラフィカメラで構成されます。既にフリーシステムズのサーモグラフィカメラがある場合は、そのカメラを活用して体表温測定が可能です*。

*Atlas SDK（フリーシステムズが提供している温度情報などを取得するためのSDK）の利用が前提となるため、カメラ機種によっては別途購入が必要になります。



Webカメラとサーモグラフィカメラのイメージ

システム構成は、スタンドアロンでの利用に加え、ネットワークを構築して、統合的にユーザー情報や測定履歴を管理すること可能です。そのため、複数拠点への導入、その後の管理も容易です。

■今後の展開について

本ソリューションの特長である高精度なスクリーニングと、測定結果の自動保存やアラート等の機能は、製造業や物流業、建設業など安全や品質、セキュリティが特に重視される業種に適しています。また、立ち止まらずにスムーズな体表温スクリーニングが可能のため、多数の従業員が働くオフィスや工場を持つ、多様な業種の顧客への提供も視野に入れて販売活動を展開してまいります。

※サーモグラフィカメラは医療機器ではなく、従来の医療検査機（体温計等）に代わるものではありません。本ソリューションは、体表温を測定することで、高体温者のスクリーニングにつなげることを目的としています。

<株式会社シーエーシー概要>

CACはサイバーリンク社の顔認識エンジン FaceMe®の日本における正規代理店です。
FaceMe®公式サイト：<https://jp.cyberlink.com/faceme>

所在地：東京都中央区日本橋箱崎町 24 番 1 号
代表者：代表取締役社長 西森良太
資本金：4 億円（東証一部上場 株式会社 CAC Holdings の 100%子会社）
事業内容：システム構築サービス、システム運用管理サービス、業務受託サービス
コーポレートサイト：<https://www.cac.co.jp/>

[商標等について]

・本資料に記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

株式会社シーエーシー

デジタルソリューションビジネスユニット

デジタル IT プロダクト部 デジタルイノベーショングループ

TEL：03-6667-8025

E-mail：contact@affectiva.jp

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社シーエーシー 広報グループ

報道関係者お問い合わせ先 URL：<https://www.cac.co.jp/contact/>